

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【東中学校】

<第1学年：住み続けられるまちづくりへの提言>

「住み続けられるまち」にするために、今、自分たちにできることは何かを「地域学習」と「防災学習」、2つの視点から考えた。1・2学期は、「ふるさと松山を住みたいまちNo.1にしよう！」をテーマに、松山の魅力や課題について考えた。「松山めぐり」は、実際に史跡や歴史的建造物に触れることを通して知識を深めるとともに、松山の魅力を再発見する良い機会となった。学習を通して感じた松山の魅力や課題を新聞にまとめて紹介し、さらに良いまちにするための提案書を作成して発表した。3学期は「災害に強いまちづくりに貢献しよう！」をテーマに、マイ・タイムラインを作成した。災害が起きた際、自らの命を守るのはもちろんのこと、一人一人が「助けられる人から助ける人へ」という意識をもち、地域内の防災力を高めていくことが大切だということ学んだ。学習後には、「地域の一員として活躍したい。」「地域の一員として、自分たちのまちを守っていきたい。」といった感想も多く見られた。



<第2学年：専門家から学ぶ「職業科」・職場体験学習>

1学期には経験豊かな職業人を講師として招き、「金融・商業」「調理」「芸術」「情報」「医療・福祉」の5つのコースに分かれて、地域の専門学校や企業と連携して活動した。それぞれの活動を通して、勤労感や職業観を育むことができ、社会人としてコミュニケーション能力が求められていることを実感した。11月末から3日間、36の事業所に分かれて職場体験学習を実施した。体験した内容を職場体験新聞にまとめる中で、働きがいや生産者の思いについて理解を深めるとともに、自己の職業適性について真剣に考えることができた。今後は、将来に向けてキャリアプランニング能力の向上を目指していきたい。

